



各 位

東京都中央区晴海一丁目 8 番 10 号株 式 会 社 メン バー ズ代 表 取 締 役 社 長 髙 野 明 彦 (コード番号: 2130 東証プライム市場)間い合わせ先:常務執行役員 ピジネススプラットフォーム本部長 米澤 真弥 T E L : 0 3 - 5 1 4 4 - 0 6 6 0

(訂正)「2024年3月期 通期決算及び中期戦略説明資料」の一部訂正について

2024年5月10日に発表いたしました「2024年3月期 通期決算及び中期戦略説明資料」に一部訂正すべき事項がございましたので、下記のとおり、お知らせいたします。

訂正後の資料は当社Webサイト(https://www.members.co.jp/ir/library/presentation.html)に掲載しております。

記

1. 訂正の理由

2024年5月10日発表の「2024年3月期 決算短信[IFRS](連結)」の一部に誤りがあったため、「2024年3月期 通期決算及び中期戦略説明資料」においても当該箇所の訂正を行うものです。

「2024年3月期 決算短信[IFRS](連結)」の訂正につきましては、本日発表の「(訂正・数値データ訂正)「2024年3月期 決算短信[IFRS](連結)」の一部訂正について」をご参照ください。

2. 訂正の内容(訂正箇所には下線を付しております。)

連結損益計算書において「その他の費用」と「金融費用」を、同額で訂正することに伴い、「営業利益」の訂正が発生するものであります。

なお、営業利益以外への損益の影響はございません。

【訂正前】

2024年3月期 通期 業績ハイライト

売上収益/付加価値売上高(※)は過去最高額を更新。一定の成長率は保持しているものの、採用先行投資を上回る成長には至らず、収益性は大幅に悪化。専門カンパニーは付加価値売上高が前年同期比+43.5%と高成長を維持。



サービス

Web以外の高付加価値領域へ拡大 専門カンパニー付加価値売上高(通期)

5,184_{百万円 (前年同期比+43.5%)}

Web運用領域以外の売上比率(4Q単独)

37.7 % (前年同期比+1.9pt)

営業

既存拡大・新規獲得ともに伸長 DGT上位50社—社あたり付加価値売上高(4Q)

7,031 5円 (前年同期比+11.3%)
全取引計数(40束)

441 社 (前年同期比+91社)

育成/採用

上位層クリエイターを採用・育成 中途採用者数(通期)

215 名 (前年同期比+43名)

最上位レベル職種クリエイター数(40束)

192 名 (前四半期比+38名)

※ 付加価値売上高=売上収益-外注・仕入=社内リソースによる売上

Members Co.,Ltd.

6

【訂正後】

2024年3月期 通期 業績ハイライト

売上収益/付加価値売上高(※)は過去最高額を更新。一定の成長率は保持しているものの、採用先行投資を上回る成長には至らず、収益性は大幅に悪化。専門カンパニーは付加価値売上高が前年同期比+43.5%と高成長を維持。



サービス

Web以外の高付加価値領域へ拡大 専門カンパニー付加価値売上高(通期)

5,184 百万円 (前年同期比+43.5%)

Web運用領域以外の売上比率(4Q単独)

37.7 % (前年同期比+1.9pt)

営業

既存拡大・新規獲得ともに伸長 DGT上位50社-社あたり付加価値売上高(40)

T上位50社一社あたり付加価値売上高(4Q. **7.031** 万円 (前年同期比+11.3%)

全取引社数(4Q末)

441 社 (前年同期比+91社)

育成/採用

上位層クリエイターを採用・育成 中途採用者数(通期)

215 名 (前年同期比+43名)

最上位レベル職種クリエイター数(4Q末)

192 名 (前四半期比+38名)

※ 付加価値売上高=売上収益一外注・仕入=社内リソースによる売上

lembers Co. Ltd.

② 2024年3月期 通期 連結P/L(7ページ)

【訂正前】

2024年3月期 通期 連結P/L

- 売上収益は修正後の通期計画を達成も、大型構築案件が多く付加価値売上高率低下。専門カンパニーは前期比 +43.5%と大きく伸長したものの、主力のWeb運用部門の成長率の鈍化を補うに至らず、連結の付加価値売上高は +13.8%と伸ばし切れず。
- DC数前期比+23.4%と人的資本への大きな先行投資により稼働率が低下し、売上総利益率は前期比▲8.4pt。採用投資に加え、生成AI等のサービス開発、マーケティングへの投資も引き続き拡大させ販管費は+13.4%。
- 営業利益は通期で黒字転換したものの修正後通期計画は未達。金融収益や賃上げ促進税制などにより当期利益は ほぼ計画通りの水準。

		通期実績	2024年3月期通期 (2023年10月修正)		
(単位:百万円)	2023年3月期	2024年3月期	前年同期比	計画	計画差
売上収益	17,662	20,467	+15.9%	20,000	+467
付加価値売上高	16,886	19,208	+13.8%	_	_
売上総利益	5,201	4,292	▲ 17.5%	_	_
売上総利益率(%)	29.4%	21.0%	_	_	_
販管費	3,758	4,263	+13.4%	_	_
販管費率(%)	21.3%	20.8%	_	_	_
営業利益	1,441	<u>46</u>	<u></u> ▲96.7%	200	<u>▲153</u>
営業利益率(%)	8.2%	0.2%	_	1.0%	_
税引前利益	1,399	136	▲90.2%	190	▲ 53
当期利益	1,009×	126	▲87.5%	130	▲3

※ IAS第12号「法人所得税」(2021年5月改訂)の適用に伴い、2023年3月期の当期利益は遡及適用後の数値を記載。

Members Co.,Ltd

【訂正後】

2024年3月期 通期 連結P/L

- 売上収益は修正後の通期計画を達成も、大型構築案件が多く付加価値売上高率低下。専門カンパニーは前期比 +43.5%と大きく伸長したものの、主力のWeb運用部門の成長率の鈍化を補うに至らず、連結の付加価値売上高は +13.8%と伸ばし切れず。
- DC数前期比+23.4%と人的資本への大きな先行投資により稼働率が低下し、売上総利益率は前期比▲8.4pt。採用 投資に加え、生成AI等のサービス開発、マーケティングへの投資も引き続き拡大させ販管費は+13.4%。
- 営業利益は通期で黒字転換したものの修正後通期計画は未達。金融収益や賃上げ促進税制などにより当期利益は ほぼ計画通りの水準。

		通期実績	2024年3月期通期 (2023年10月修正)		
(単位:百万円)	2023年3月期	2024年3月期	前年同期比	計画	計画差
売上収益	17,662	20,467	+15.9%	20,000	+467
付加価値売上高	16,886	19,208	+13.8%	_	_
売上総利益	5,201	4,292	▲ 17.5%	_	_
売上総利益率(%)	29.4%	21.0%	_	_	_
販管費	3,758	4,263	+13.4%	_	_
販管費率(%)	21.3%	20.8%	_	_	_
営業利益	1,441	<u>41</u>	▲97.1%	200	▲158
営業利益率(%)	8.2%	0.2%	_	1.0%	_
税引前利益	1,399	136	▲90.2%	190	▲ 53
当期利益	1,009⋇	126	▲87.5%	130	▲3

※ IAS第12号「法人所得税」(2021年5月改訂)の適用に伴い、2023年3月期の当期利益は遡及適用後の數値を記載。

Members Co.,Ltd

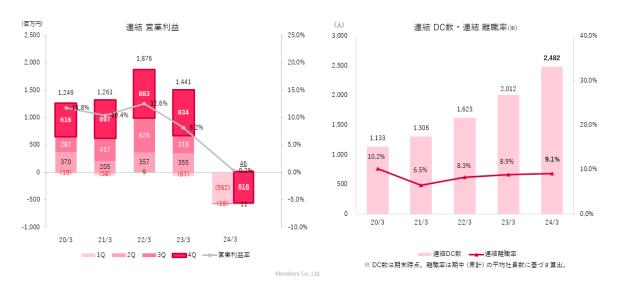
7

③ 連結 営業利益・デジタルクリエイター (DC) 数・離職率(9ページ)

【訂正前】

連結 営業利益・デジタルクリエイター (DC) 数・離職率

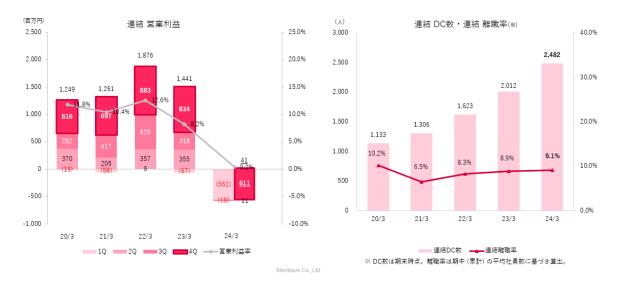
- 営業利益:通期46百万円 と黒字転換(前年同期比▲96.7%)。4Q時点で未だ新卒未稼働コストは大きいものの4Q単独営業利益率は10.5%確保。採用数・稼働率を適正化すれば高収益となる事業性は維持。
- DC数: 2,482名(前期末比+470名、+23.4%)、離職率: 9.1%(前年同期比+0.2ポイント)。



【訂正後】

連結 営業利益・デジタルクリエイター (DC) 数・離職率

- 営業利益:通期41百万円 と黒字転換(前年同期比▲97.1%)。4Q時点で未だ新卒未稼働コストは大きいものの4Q単独営業利益率は10.4%確保。採用数・稼働率を適正化すれば高収益となる事業性は維持。
- DC数: 2,482名(前期末比+470名、+23.4%)、離職率: 9.1%(前年同期比+0.2ポイント)。



4

④ VISION2030の進捗・振り返り(13ページ)

【訂正前】

VISION2030の進捗・振り返り

- VISION2030達成に向け『世界一のデジタルビジネス運用への転換』および『1万名体制に向けた新卒採用先行 モデル』を推進。20/3期から24/3期にかけて付加価値売上高は2倍(CAGR※:19.2%)。毎期25%成長を見据え 積極採用したものの、DC数の伸びに比して24/3期の付加価値売上高成長率は13.8%に留まり収益性は大幅に悪化。
- VISION2030目標の達成が優先された経営となり、顧客視点の欠けた成長戦略が収益性悪化の根本原因。
- 一方で当社の強みである顧客との関係性、人的資本は弱体化しておらず、引き続き強固。

売上収益/付加価値売上高 (連結)



営業利益 (連結)



Members Co.,Ltd.

【訂正後】

VISION2030の進捗・振り返り

- VISION2030達成に向け『世界一のデジタルビジネス運用への転換』および『1万名体制に向けた新卒採用先行 モデル』を推進。20/3期から24/3期にかけて付加価値売上高は2倍(CAGR※:19.2%)。毎期25%成長を見据え 積極採用したものの、DC数の伸びに比して24/3期の付加価値売上高成長率は13.8%に留まり収益性は大幅に悪化。
- VISION2030目標の達成が優先された経営となり、顧客視点の欠けた成長戦略が収益性悪化の根本原因。
- 一方で当社の強みである顧客との関係性、人的資本は弱体化しておらず、引き続き強固。

売上収益/付加価値売上高 (連結)



営業利益 (連結)



Members Co.,Ltd.

⑤ 2025年3月期方針/業績目標(27ページ)

【訂正前】

2025年3月期方針/業績目標

- 今期は2024年4月に400名超の新卒社員が入社し先行投資を継続。2Q累計は前期同様の赤字水準の計画だが、通期では若干の増益を計画。
- 当期を先行投資フェーズから収益化フェーズへの転換の期として着実に増益計画を達成し、翌期以降の収益性回復 (営業利益率目標: 26/3期 5%、27/3期 10%)への足場固めを行う。

(単位:百万円)	2024年3月期 実績			2025年3月期 計画				
	2Q累計	対前年同期 増減率	通期	対前年同期 増減率	2Q累計	対前年同期 増減率	通期	対前年同期 増減率
売上収益	9,616	17.1%	20,467	15.9%	10,950	13.9%	23,230	13.5%
付加価値売上高	9,033	15.2%	19,208	13.8%	10,380	14.9%	22,140	15.3%
営業利益	▲ 551	-	<u>46</u>	▲ 96.7%	▲ 550	-	200	326.0%
営業利益率	▲ 5.7%	-	0.2%	-	▲ 5.0%	-	0.9%	-

Members Co.,Ltd. 2

【訂正後】

2025年3月期方針/業績目標

- 今期は2024年4月に400名超の新卒社員が入社し先行投資を継続。2Q累計は前期同様の赤字水準の計画だが、通期では若干の増益を計画。
- 当期を先行投資フェーズから収益化フェーズへの転換の期として着実に増益計画を達成し、翌期以降の収益性回復 (営業利益率目標: 26/3期 5%、27/3期 10%)への足場固めを行う。

(単位:百万円)	2024年3月期 実績			2025年3月期 計画				
	2Q累計	対前年同期 増減率	通期	対前年同期 増減率	2Q累計	対前年同期 増減率	通期	対前年同期 増減率
売上収益	9,616	17.1%	20,467	15.9%	10,950	13.9%	23,230	13.5%
付加価値売上高	9,033	15.2%	19,208	13.8%	10,380	14.9%	22,140	15.3%
営業利益	▲ 551	-	<u>41</u>	<u>▲97.1%</u>	▲ 550	-	200	<u>379.4%</u>
営業利益率	▲ 5.7%	-	0.2%	-	▲5.0%	-	0.9%	-

bers Co.,Ltd. 27

以上